令和　年度 技術士第二次試験答案用紙

受験番号	

●受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項及び問題番号の欄は必ず記入すること。

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

問題番号　Ⅱ－１－

← 解答する問題番号（１から４）を点線の枠内に必ず記入すること。
○解答欄の記入は、１マスにつき１文字とすること。なお、英字・数字は１マスに２文字を目安とする。

（１）特徴

比較と特徴として、以下の２点があげられる。

１点目は、制度趣旨である。Ｐ－ＰＦＩは、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質向上等を図るため民間投資の誘導による整備を行う制度である。一方、当該制度はまちなかウォーカブル区域の「居心地が良く歩きたくなるまちなか」形成のため、広場等の特定公園施設の整備を一体的に行う制度である。都市公園を新設するための事業は対象としていない。

２点目は、選定方法である。Ｐ－ＰＦＩは、特定公園施設の整備を行う者を公募により選定する。一方、当該制度は、まちなかウォーカブル区域と公園施設の一体整備を行う事業者に限定し、都市再生整備計画案を公告・縦覧することで選定手続きが完了する。

（２）活用により期待される効果

①まちづくりとの相乗効果

市町村による歩行者空間の整備と共に、商業施設等と一体的に民間が都市公園を整備することにより、官民一体となった滞在空間の創出が可能となる①。

① 見出しには、まちづくりとの相乗効果とありますが、どんな相乗効果なのか内容を読んでも分かりません。一緒に整備するので、一体となって創出されるのは当たり前のように感じます。相乗効果とはなにか、相乗効果が生まれる仕組みなどを書かないと良く分かりません。

②エリアマネジメント②の効率化

都市公園内に民間が設置した収益施設のみによるマ

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。　24字×25字

ネジメントが厳しい場合でも、区域内の複数事業を包括することで、採算性の高い事業が低い事業を補完することや、事業効果を相乗的に高めるような運営が可能となる③。　以上

② 記載内容は経営に関するマネジメントであり、一般に言うエリアマネジメントとは違うのではありませんか。混乱します。

③ 事業者のメリットではなく、もっとパブリックな効果を書くべきではありませんか。記述内容で言えば、経営リスクが小さくなるので、事業者の大胆な創意工夫が引き出され、新たな交流や魅力が生まれるとか、もっと基本的なところで言えば、車から人中心のまちづくりが進められ、地球環境への配慮や交通渋滞の緩和、あるいは多様な人々の出会い・交流による地方創生などもっと書くべき重要な効果はたくさんあると思います。